



下館ロータリークラブ会報

第 02667 号

発行日／令和 6 年 8 月 7 日



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本日のプログラム

7 R C 合同納涼例会

次週のプログラム

研究会報告

会長／宮田 憲一

副会長／早瀬 浩一

幹事／潮田 武彦

会長エレクト／堀江 勤

Facebook



例会日時／水曜日 12 時 30 分

例会場／ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸 1053-4 ☎ 0296-28-8511)

U R L／<http://www.shimodate-rc.gr.jp>

E-mail／shimodate@ri2820.jp

Instagram





報告 第3060回 2024/7/17(水)

会長挨拶

宮田 憲一 会長



みなさま、こんにちは。

梅雨明けし、夏本番。毎日体温を超えるような厳しい暑さが続いております。みなさまどうぞご自愛ください。

さて、先日の日曜日は土浦の地で『奉仕プロジェクト研究会』が開催されました。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の3つの委員会の合同研究会です。

当クラブからは永井職業奉仕委員長、早瀬社会奉仕委員長、衛星クラブ堀江俊一国際奉仕副委員長と私の4名で参加しました。

3委員会合同だけに9時半～17時までと長丁場で内容盛りだくさんの研究会でした。

国際奉仕部門では、国際ロータリー第2820地区独自の国際奉仕プログラム、その名も『この指とまれ』というシステムがあります。

プロジェクトを提唱するクラブが、研究会でプレゼンをして賛助してくれるクラブを募るというものです。いくつ賛助してもOKとなっております。

『この指とまれ』は国際奉仕に多くのクラブ・会員がかかわりを持つことのできる、とても素晴らしいプログラムです。

ロータリーの行動計画の『参加者の基盤を広げる・関わりを促す』にも合致しますし、何より大きなインパクトをもたらすことができます。

ロータリーの目標のうち、国際平和～理解と親善は特に重要な目標ですが、『この指とまれ』事業はもちろんこれにも対応するものです。

研究会では、この『この指とまれ』事業の前年度の報告と、今年度のプレゼンが行われました。衛星クラブの堀江さんと共に前日夜リハーサルをして発表に備えました。

実は当日まで何クラブが提唱して、発表するのか全く分からなかったのですが、今年度の提唱が下館RC&日立RCの『ネパールの子どもたちへの学用品支援』のみでした。これには大変驚きました。コロナ禍を除けば通常5～8件ほどは手があがっていたからです。せっかくの素晴らしいプログラムなのに、この少なさはちょっと残念に思いました。私たちの発表は、よくできたと思います。

この事業を、しっかりと実行し、次年度この指とまれ事業が盛り上がるための一助になれば幸いです。

また基調講演は『未来に向けて～日本の危機、どう乗り切るか？』のタイトルで、茨城県立土浦第一高等学校校長の『よぎ先生』ことプラニク・ヨゲンドラ先生のお話で、先生はインド出身で様々な経歴を持つ民間出身の校長です。

日本の世界競争力や企業・教育の世界との比較、増える外国人についてなど教育者以外にもマルチな才能を持つ『よぎ先生』ならではの視点から、今後日本がどうしていけばよいか？大変興味深いお話しが聞けました。日本の停滞感・閉塞感などモヤモヤしていることや、薄々感じていたことをズバリ！お話しくださいました。詳細につきましては研究会報告などでまたお伝えできればと思います。

8/7(水) 7RC合同の納涼例会

9/4(水) ガバナー公式訪問



など今後も大きなイベントが続きます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

会長あいさつは以上となります。

幹事報告

潮田武彦 幹事



①第30回記念 地区親善野球大会

日時：2024年10月6日(日)

会場：東海村阿漕が浦運動公園野球場

②R I 分担金の請求書

③第31回筑西市少年の主張大会

日時：9月13日(金)13時20分

会場：明野コミュニティーセンター

④8月7日7RC合同納涼例会

集合：18時、点鐘：18時30分

⑤会費納入のお願い

クラブ協議会

国際奉仕委員会

新井和雄委員長



- ・「この指とまれ」事業に、ネパール貧困児童の就学支援のWCSを日立RCと協働で提唱する。
- ・地区の方針を踏まえた国際奉仕活動を行う。

- ※友好地区の支援 ※ウクライナの支援
- ※積極的平和活動の実践

- ・筑西市で活動している国際奉仕団体の支援
- ※筑西ユネスコ協会 ※筑西国際交流協会
- ・9月の基本的教育と識字率月間にSDGs Goal 4の意義を考える卓話をする。

ロータリー情報委員会 新井和雄委員長

- ・炉辺会議を衛星クラブと合同で開催する。
- ・R I のロータリーボイスやロータリーの友の有用な情報を紹介する。
- ・プログラム委員会とロータリー情報に関する卓話を計画する。
- ・地区主催の研究会やセミナーへの参加を促す。
- ・変化を続けるロータリーの最新情報を伝える。
- ・会員にロータリーの魅力を理解してもらう。

クラブ管理運営委員会 早瀬浩一委員長

- ・各委員会は合同で委員会を開催して、スムーズなクラブの運営のあり方を検討する。
- ・会長方針に従い、様々なプログラム運営を各委員と話し合いながら進めていく。

親睦活動・プログラム委員会

鈴木士裕委員長



- ・8月 納涼例会 ・9月親睦ゴルフコンペ
- ・11月 7RC合同親睦ゴルフコンペ
- ・12月 クリスマス例会
- ・1月 3RC合同新年会・下館RC親睦ゴルフコンペ
- ・2月 観劇グルメ例会 ・4月家族花見例会
- ・5月 7RC合同親睦ゴルフコンペ



ロータリー財団委員会 中里泰久委員長

- ・財団活動の意義を理解していただくよう他委員会との連絡を取り行う。
- ・11月の財団月間には目標を達成すべく特別寄付を募る。

米山奨学委員会 神山芳子委員長



今年度も引き続き米山記念奨学会委員長を勤めます。昨年度は韓国出身の趙さんがお世話になりました。ありがとうございます。横浜のBOSCHに就職して活躍しています。今年度は世話クラブがしもだて紫水RCで我がクラブは準世話クラブとなりました。

先月、例会に出席してくれた奨学生の辻本エダさんはトルコ出身の筑波大学博士課程の優秀な学生さんです。ご主人は日本人ですが、ご家庭では英語での会話なので、日本語は不得意とのことですが、頑張っています。

5月の奨学会の行事で、静岡県三島市の米山梅吉記念館を訪問した際に私が着用していたピンクのクラブジャンパーが欲しいといわれましたので、差し上げました。きっと、何かの折には着用してくれることでしょう。

10月の米山記念奨学会月間に地区委員会か

らの出前卓話をお願いしました。皆さまからのご協力をお願いします。

SAA委員会 早瀬浩一委員長

- ・各委員会と十分な連絡を取り合い、スケジュール管理を行う。
- ・出席者・来訪者に対する歓迎姿勢に留意する。
- ・会員相互の親睦、各委員会での活用促進のため、100円コーヒー券の発行継続する。
- ・例会場の運営・備品管理・食事メニューなど会場担当者と連携を密にする。

スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

- ▶宮田 憲一さん 奉仕プロジェクト研究会 この指とまれで衛星クラブ堀江さんと発表してきました。本日もよろしく願いいたします。
- ▶堀江 勤さん 本日のクラブ協議会各委員長、事業計画発表宜しく願いいたします。
- ▶神山 芳子さん 暑中お見舞い申し上げます。暑さに負けずにがんばりましょう。
- ▶潮田 武彦さん クラブ協議会担当委員会の皆様、よろしくお願いします。
- ▶鈴木 士裕さん クラブ協議会の担当委員会の皆様よろしくお願いします。

本日の合計 8,000円 累計 56,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
17	9	6	1	1



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理標準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。